

ZAXIS-3 シリーズ 超小旋回機

HITACHI

ZAXIS 75 UR

NETIS 登録

国土交通省新技術登録システム
後方監視カメラ搭載油圧ショベル
登録番号 CG-110011



油圧ショベル

- 型式 : ZX75UR-3
- エンジン定格出力 : 40.5 kW (55 PS)
- 運転質量 : 8,300 kg
- バケット容量 : 新 JIS : 0.13 - 0.28 m³
旧 JIS : 0.12 - 0.24 m³

さらなる基本性能の進化。

「つながりが良くスムーズな複合操作性」に加え、最新の油圧技術により「スピーディーなフロント操作」を実現。環境性能と高出力・低燃費を実現した、新世代エンジン。すべての性能を高次元に進化させた『New ZAXIS』誕生。

クリーン&パワフル、そして低燃費。「新世代エンジン」

新排出ガス規制基準適合

新しい排出ガス規制である特定特殊自動車排出ガス基準に適合。日立建機は優れた環境性能と高出力を両立したエンジンを採用し、日本をはじめ欧州、北米の排出ガス3次基準値もクリアしています。低燃費機構の採用など、ハイレベルなコストパフォーマンスを追求しています。



特定特殊自動車排出ガス基準適合車 国土交通省 低騒音型建設機械指定機

180° 旋回径 2,450 mm
フロント
最小旋回半径 1,160 mm 後端旋回半径 1,290 mm



超小旋回で広がる作業現場

限られた狭いスペースでの積み込み作業を実現。

新型ZAXIS 70より460 mm小さい後端旋回半径

フロント最小旋回半径 1,160 mm

※本カタログの掲載写真は、カタログ撮影用の姿勢です。実作業で機械を離れる場合は、必ずフロントアタッチメントを接地させるなど、安全に心掛けてください。
※本カタログの掲載写真は、鉄クローラなどのオプション品を含みます。

求めたのは、新世紀を創る作業性。

狭い現場もらくらく旋回、便利な超小旋回機。
新油圧システムと新エンジンの相乗効果で、
いっそうの大作業量と低燃費を実現。



より優れた作業効率をもたらす「フロント制御システム」

■オートマルチーナシステム (干渉防止機能)

バケットとキャブの接触を自動的に回避する機能。バケットがキャブの干渉領域に入るとフロントを止めることなく、キャブとの接触をスムーズに避けます。狭い現場内での積み作業が効率的にできます。



■範囲制限システム

フロントの動く範囲をあらかじめ設定する機能。高さ制限、オフセット制限、深さ制限を設定できます。掘り過ぎや電線などの障害物との接触を防ぐ効果があります。

■距離表示システム

バケットの位置を表示する機能。リーチ、深さ、オフセット量をマルチモニターで表示できます。



バケット位置表示

大作業量と低燃費を実現

パワフル、低燃費

低燃費かつ作業ができるマシン。エンジン回転、エンジントルク、油圧を効率よく制御し、燃費効率と作業量を両立。作業量は、従来機ZAXISと同じでありながら、燃費を大幅低減しました。

燃費5%低減

(従来機ZAXIS Pモード 対 新型ZAXIS Pモード ダンプ積みテスト時)
※実際の作業では、作業内容により異なる場合があります。

けん引カアップ

新走行モータの採用および新油圧システムにより、けん引力が増加。ステアリング時や登坂時においてパワフルに走行できます。

けん引力8%アップ

(対 従来機ZAXIS)

優れた安定性

UR専用のカウンタウエイトを採用。作業時においても、優れた安定性を実現します。

前・横方向安定性8%アップ

(対 従来機ZAXIS)

先進の油圧効率化技術

従来機より定評が高い、軽快な操作感覚が得られる油圧システムを踏襲。旋回独立回路とショックレス機構を採用。旋回複合性と応答性を向上させ、土羽打ち作業・転圧作業も効率よく行えます。

スピードセンシング制御 (NEW)

油圧馬力制御にスピードセンシング方式を採用。作業負荷によるエンジン回転数の増減に対応した、油圧ポンプの吐出量を制御。エンジン馬力を有効に使用し、燃費低減にも貢献します。

クリーン&パワフル、そして低燃費。新世代エンジン

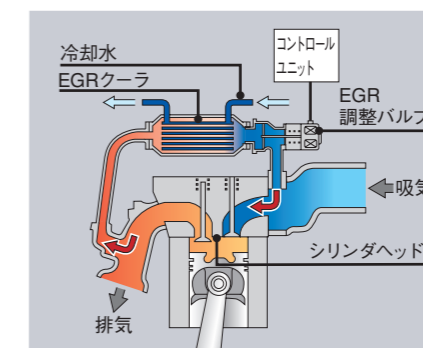
新排出ガス規制基準値クリア

インタークーラ付きターボエンジン (NEW)



新開発したインタークーラ付きエンジンの採用で、高出力化と高効率化を実現。先進の電子制御を随所に適用し、優れた環境性能と高出力を両立したエンジンです。

クールD EGR*システム (NEW)

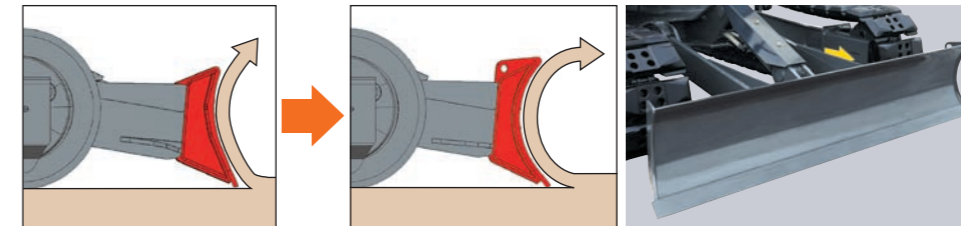


一度燃焼させた排出ガスの一部を吸入空気と混合し、再燃焼させる機構です。燃焼室内の酸素濃度を抑制することとEGRクーラにより燃焼温度を下げることで、高出力を確保しつつ大気汚染物質であるNOx(窒素酸化物)の排出低減と低燃費を実現します。

*EGR: Exhaust Gas Recirculation (排出ガス再循環)

排土性能の向上

ブレードの形状変更 (NEW)



ブレード形状の変更により、排土を無駄なくブレードの前面に押し出します。

求めたのは、開放感あふれるワイドな視界。

ガラスドアの採用や大型化したキャブにより、
快適な空間でオペレーションが可能。



ワイドな居住空間 [NEW]



従来機ZAXISより、キャブを大型化し広く快適な空間で作業が可能です。念入りに作り込まれた室内は、オペレータの操作性を重視し、操作しやすい位置にスイッチを配置しました。

ショートストロークレバー [NEW]

コントロールレバーをショートストローク化しました。長時間の操作を楽に行えます。

キャブ防振マウント

液体封入防振ゴムの採用で、振動やキャブ内騒音をさらに低減。オペレータの疲労を軽減します。

※写真は、ドアを閉じた状態です。

ワイドな左側視界 [NEW]



全面ガラスドアの採用により、左側にワイドな視野が生まれました。視界の大幅向上により、さらなる安全性と快適性に貢献しています。

※写真は、ドアを閉じた状態です。

ワイドなフルオープンドア [NEW]



ドアの開口幅を従来機ZAXISより、110 mm拡大し乗り降りが容易になりました。

その他、快適性を高める装備品

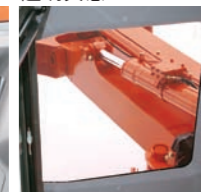
スイッチパネル / フルオートエアコン / FM・AMラジオ



バックポケット



透明天窓



求めたのは、多機能性。

視認性に優れた多機能マルチモニタを搭載。



求めたのは、配慮の行き届いた安全性。

オペレータの安全性はもとより、
周囲へも配慮した安全機構を採用。



情報機能を装備した多機能マルチモニタ 【NEW】【特許出願中】

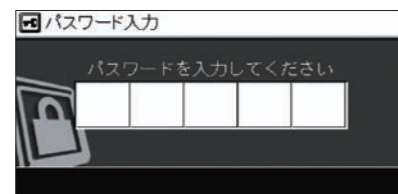
多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。

後方監視カメラの映像表示 【NEW】



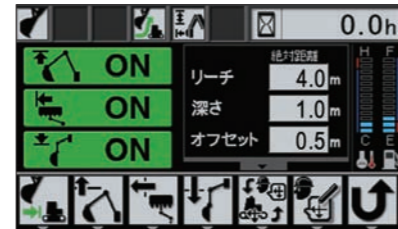
カウンタウイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内のモニタに後方の映像を表示できます。

テンキーロックシステム 【NEW】【特許出願中】



エンジン始動時に、3～5桁の暗証番号を正しく入力しないと始動しないテンキーシステムを採用。車両の盗難やいたづらなどを予防します。

距離表示システム 【NEW】



バケットの位置をモニタに表示します。

メンテナンスインターバルの告知 【NEW】



作動油や燃料フィルタの交換間隔を設定し、交換時期になるとモニタにメッセージを表示します。計画的なメンテナンスをサポートします。

大幅に強化した「CRESIIキャブ」



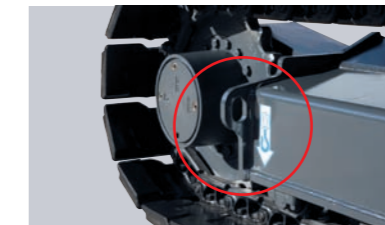
キャブの強度、剛性が大幅にアップした転倒時運転者保護構造を採用し、転倒に対する安全性を向上。この構造は、日本のJCMASが規定する安全基準 (EOPS) に適合しています。例えば、キャブ上端部に横方向の荷重を加えた場合、従来機ZAXISに比べ3.2倍の荷重に耐えることができます。

ロックレバーにニュートラルエンジン スタート機構を採用 【NEW】



ロックレバーが完全にロックしていないとエンジンが始動できないニュートラルエンジンスタート機構を採用。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動して、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。

輸送用固定フック穴を装備 【NEW】



輸送時の機械固定用フック穴をトラックフレームの後方2カ所とブレードの2カ所に設けました。

その他、安全性を高める装備品



求めたのは、生涯価値を生む耐久性。

下部走行体の強化で、足周りの耐久性を向上。
重作業や悪環境での作業ニーズを拡大。

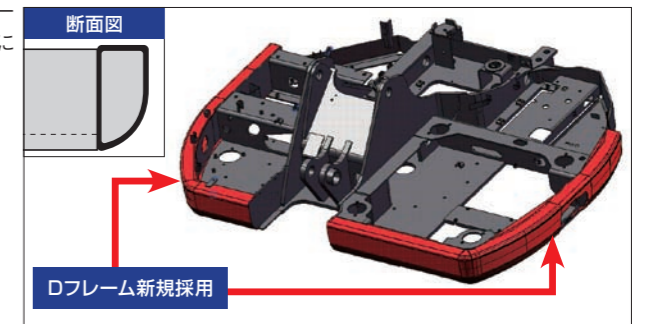


上部旋回体の強化

定評あるD型フレームを採用し、フレームの板厚アップなどにより、耐久性を向上しました。

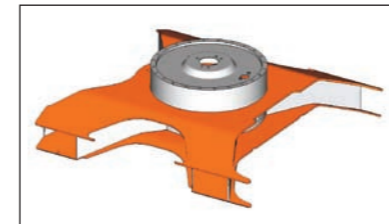
強固なD型フレームスカート部

D型閉断面構造のフレームを採用し、外部衝撃に強い構造にしました。



力強く強化された足回り

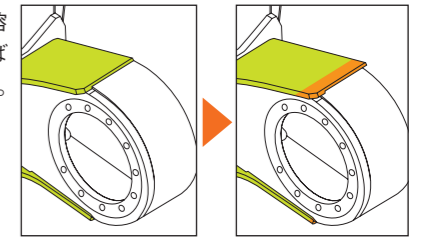
Xビーム構造全体の信頼性向上 (NEW)



上下板には1枚板の曲げ構造を採用しました。溶接部を減らすことで、Xビーム構造全体の信頼性を向上させました。

走行モータブラケットの強化 (NEW)

走行モータブラケット取付け部上下の板を延長。溶接位置を走行モータ取付け中心より後方に延ばすことで、溶接部強度の信頼性を向上させました。



フロント各部の強化

定評あるフラットボトムバケット



溶接部をウエアプレートで保護するフラットボトムバケットを採用。作業時のならし跡もきれいです。

WC溶射で接触面の耐摩耗性を

大幅に向上 (特許) 特許第3313959号
アーム先端とバケットの連結部の接触面にWC (タングステン/カーバイド) 溶射を施し、接触面の摩耗を大幅に低減しました。



定評あるHNプッシュの採用

フロント作動時の鳴き低減、グリース保持性能に優れたHNプッシュを採用しました。



求めたのは、手間と時間の削減。

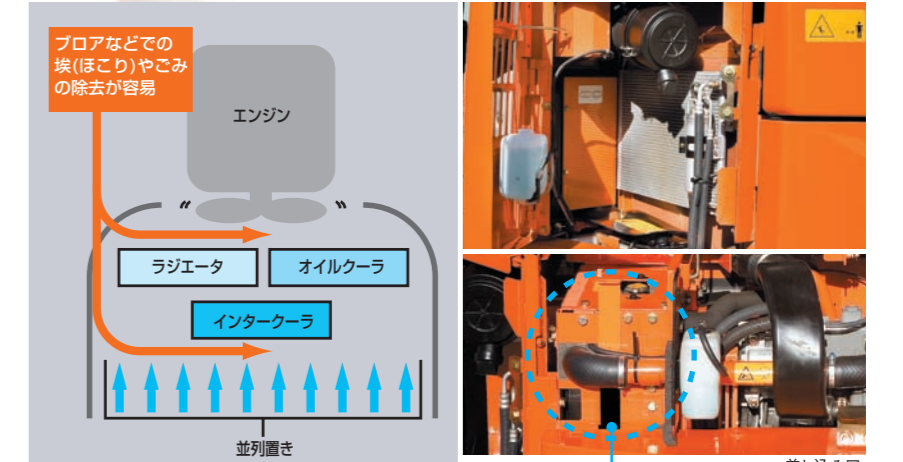
稼動前点検と清掃作業時間の短縮、
効率的な整備作業を実現。



エンジン後部カバーをフルオープン化 **[NEW]**

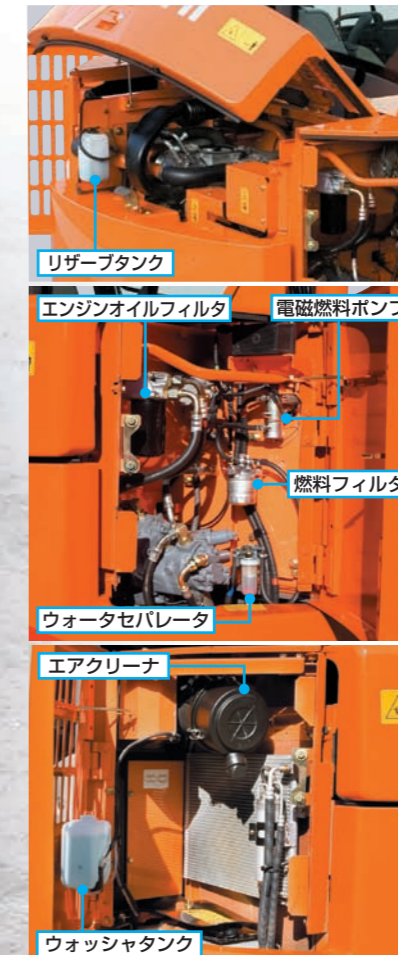
エンジンカバーをフルオープン化しました。低く広い位置で点検ができ、メンテナンス性を大幅に向上させました。さらに、エンジンカバーは、ダンパーによるサポート付きで開閉が容易にできます。

ラジエータ/オイルクーラの並列配置 **[NEW]**



ラジエータ、オイルクーラを従来機ZAXISの直列から並列配置に変更しました。これにより、手間と時間を要していたラジエータ周りの清掃が大幅に楽になりました。また、蝶ネットで固定されたカバーを取外し、エアブローガンを差し込むことができます。

地上からメンテナンスしやすい 機器レイアウト **[NEW]**



燃料フィルタ、ウォータセパレータ、エンジンオイルフィルタ、パイロットフィルタ、リザーブタンクを地上から点検・交換できる位置にしました。

燃料タンク容量向上 **[NEW]**

●タンク容量 120 L ▶ 135 Lに増量

エンジンオイル500時間無補給 **[NEW]**

シリンダブロック表面の精度を高め、オイル消費を低減しました。これにより標準的な使い方の場合、オイル交換間隔500時間内のオイル補給を不要にしました。ただし、オイルの汚れチェックなどの定期点検は従来通り行ってください。

作動油5,000時間ごとに交換 **[NEW]**

作動油の交換時間を4,000時間から5,000時間に延長しました。

求めたのは、世界レベルの環境性能。

日本や欧米の厳しい規制値を完全にクリアする
クリーンエンジンを導入。



特定特殊自動車排出ガス基準 適合車 [NEW]

NOx (窒素酸化物)や、PM (黒煙などの粒子状物質)排出を最小限に抑えた低公害エンジンを搭載。日本のオフロード法 (特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律)をはじめ欧州 (EU)、北米 (EPA)の3次規制値もクリアしています。



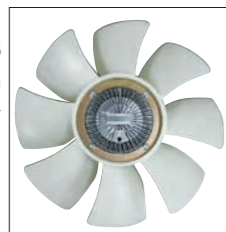
国土交通省低騒音型建設機械

低騒音エンジンの搭載と低騒音マフラー・低音構造などにより、稼働時の騒音を大幅に低減しました。



リニア式クラッチ付きファン採用で、 騒音と燃費を低減

リニア式クラッチの採用で、ファン回転数を無段階に制御し、騒音と燃費の低減に貢献しています。また、ファン径を475mmから500mmにアップして、冷却能力も向上しました。



低騒音マフラ

従来から実績のある低騒音大型マフラーを搭載し、エンジン音を低減します。

アルミ製インタークーラ/ラジエータ/ オイルクーラ/エアコンコンデンサの採用

アルミを採用することで、リサイクル性に優れています。

樹脂製部材に材料名を表記

リサイクルを考慮し、搭載した樹脂製部材のすべてに材料名を刻印。廃棄後の分別を容易にしています。



環境負荷物質の低減

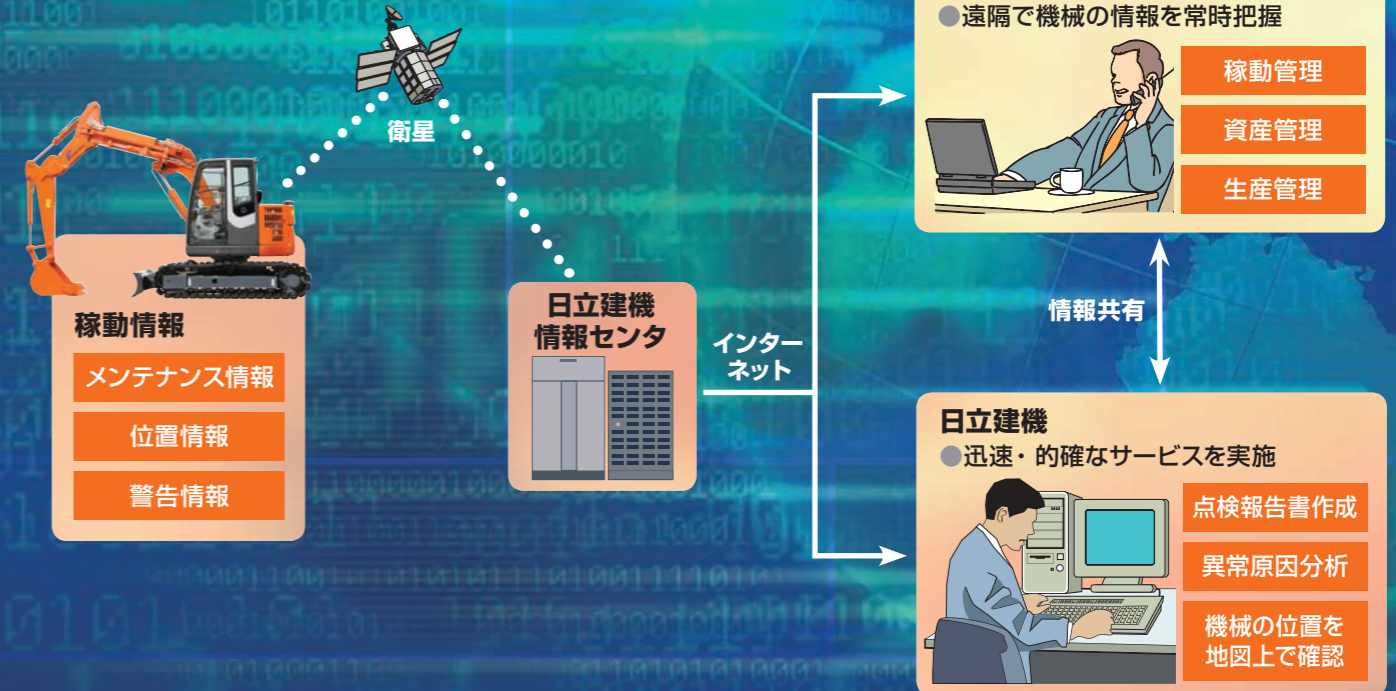
ワイヤハーネスの被覆、オイルクーラ、コントロールユニットなどの鉛フリー化を実現。



求めたのは、より安心な保守管理。

機械情報を活用した、リモートメンテナンス管理

[e-Service Owner's site]



e-Service Owner's site [NEW]

先進の情報ネットワークを実装した[e-Service Owner's site]によって、機械の予防保守管理は、電子情報へと変革する。私たち日立建機は、機械情報をお客様と共有することで、定期点検時期やオイル交換時期の判断要素とします。また、万が一機械に異常が発生した場合でも、警告情報から原因を診断し、位置情報により機械の場所を地図上で確認できます。お客様の休車時間を低減し、迅速で的確なサービスを目指しております。

位置情報



お客様の機械が現在どこにあるのか地図上で確認できます。

点検報告書



メカニックが行ったお客様の機械の点検結果を確認できます。

e-Service Owner's site管理画面

メンテナンス情報

項目	3000	3500	4000	4500	5000	5500	6000	6500	7000
エンジンオイル交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●
フィルター交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●
液压油交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●
冷却水交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●
バッテリー交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●
タイヤ交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●

オイルやフィルタの最適な交換時期をお知らせします。保有機の保守管理に活用できます。



求めたのは、多彩な作業をこなす対応力。

さまざまな作業に対応できるベースマシン。
多彩な油圧アタッチメントへの対応が容易に。

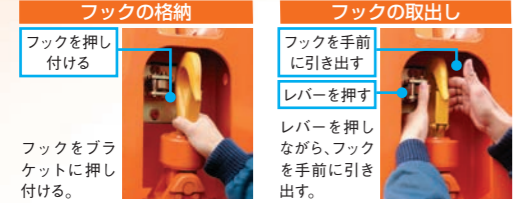
ML クレーン仕様機

「つる」「掘る」、一台二役の高機能機。

法律で定める構造と安全装置を装備し、JCA規格(日本クレーン協会)に合致した小型移動式クローラークレーンです。

- 最大つり上げ能力: 1.7 t (作業半径2.9 m 以下)
- ワンタッチブラケット

簡単にフックの格納取り出しができます。



フックをブラケットに押し付ける。

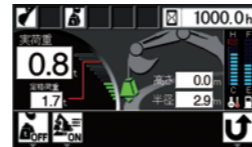
レバーを押しながら、フックを手前に引き出す。

運転資格

クレーン作業「小型移動式クレーン運転技能講習」の修了が必要です。

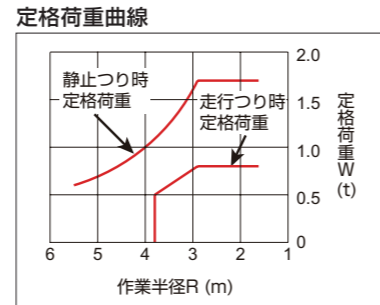
過負荷警報装置 (マルチモニタ)

実荷重・定格荷重・作業半径・作業高さを同時表示できます。



走行つり対応

JCA規格に合致した走行つり時定格荷重を設定しました。走行操作を行うと自動的に「走行つり時定格荷重」に切り替わります。



■ 主要装備品

全仕様共通基本装備品

油圧システム	安全装備	キャブ/室内装備	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・3ポンプ合流 ・パワーモード (P: パワー / E: エコノミー) ・旋回独立回路 ・オートアイドル ・予備ポート (バルブ) ・走行自動2速 	<ul style="list-style-type: none"> ・CRESIIキャブ (転倒時運転者保護構造) ・緊急脱出用ハンマ ・エンジン停止レバー ・巻取り式シートベルト ・ロックレバー (ニュートラルエンジンスタート機構) ・キャブ右側ガード ・走行方向誤認防止マーク (トラックフレーム) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フルオートエアコン ・ポリカーボネイト製天窗 ・ドリンクホルダ ・フロアマット ・ルームライト ・AM-FMラジオ (2スピーカータイプ) ・ワンタッチ前窓ロック (解除レバー) ・灰皿/シガーライター ・液体封入防振ゴム 	<ul style="list-style-type: none"> ・範囲制限システム ・ICF (インフォメーション・コントローラ) ・e-Service owners site (衛星通信機能付き) ・新排出ガス規制基準値クリアエンジン ・テンキーロックシステム ・アルミ製ラジエータ&オイルクーラ ・アルミ製インタクーラ ・鉛レス電線 ・後方監視カメラ
		フロント/下部走行体	
		<ul style="list-style-type: none"> ・0.28 m³ (旧JIS 0.24 m³) ホウバケット ・1.75 m 標準アーム ・3.75 m オフセットブーム ・HNブッシュ ・アーム先端WC溶射 ・フラットボトムバケット ・450 mmパットクローラ (分割式) ・ブレード (溶接式エッジ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・工具箱 ・工具一式 ・ウォータセパレータ ・グリースガン ・樹脂製部材の材料表示

全仕様共通オプション品

キャブ/室内装備	フロント	アタッチメント配管	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒータ ・キャブ前面ガード: 下側ガード/上側ガード ・ヘッドガード 	<ul style="list-style-type: none"> ・フック付きバケット ・フック付き缶物Aリンク ・1.75 m補強アーム (部位選択) ・2.03 mロングアーム ・デカ爪バケット (0.23 ~ 0.28m³) 	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント基本配管 (NPKブレーカ配管)*1 ・HSBブレーカ ・HSBブレーカ・破砕機共用配管 ・NPKブレーカ・破砕機共用配管 ・EXピン 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子キーロックシステム ・旋回警報装置 ・走行警報装置 ・ホースラプチャバルブ: アーム用/ブーム用 ・燃料給油ポンプ装置 ・高性能フルフローフィルタ ・セレクトバルブ式マルチレバー ・増設作業灯 ・エアクリーナダブルエレメント
	下部走行体	アタッチメント応用製品	
	<ul style="list-style-type: none"> ・450 mmグローサシュー ・450 mm脱着式パット ・トラックアンダカバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・MLクレーン ・フォークグラブ ・クイックヒッチ 	

(注) *1印は、各種配管類の基本となる配管で、アタッチメントに応じて追加部品が必要です。
・オプション品のご注文の際は納期をご確認ください。



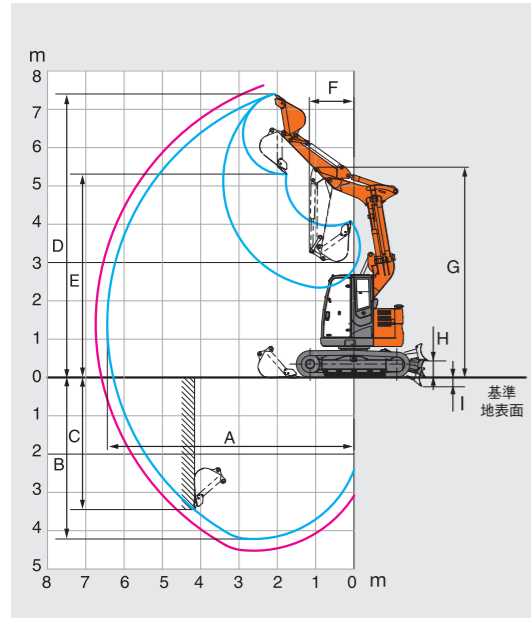
■仕様

型式		ZX75UR-3	
運転質量	kg	8,300	
機体質量	kg	6,300	
標準バケット容量			
山積容量	新 JIS m ³	0.28	
	旧 JIS m ³	0.24	
平積容量	m ³	0.21	
標準シュー幅	mm	450 バックローラ (分割式)	
性能			
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	36 (0.37)	
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	11.0 (11.0)	
走行速度 高/低	km/h	5.0 / 3.1	
登坂能力	% (度)	70 (35)	
最大掘削力			
	新 JIS バケット kN(kgf)	55 (5,600)	
	アーム kN(kgf)	41 (4,200)	
	旧 JIS バケット kN(kgf)	47 (4,800)	
	アーム kN(kgf)	39 (4,000)	
エンジン			
名称		いすゞ AU-4LE2X	
形式		ターボ (インタークーラ) 付き直接噴射式	
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	40.5 / 2,000 (55 / 2,000)	
総行程容積	L(cc)	2,179 (2,179)	
油圧装置			
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式×3	
主リリーフ弁セット圧	MPa(kgf/cm ²)	作業時: 26.0 (265), 走行時: 31.4 (320)	
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式×1	
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式×2	
駐車ブレーキ形式		機械式	
油類の容量			
燃料タンク容量 (軽油)	L	135	
作動油タンク容量	L	全量90 / (タンク基準レベル56)	
エンジンオイル容量	L	12.1	
排出ガス規制届出情報			
特定特殊自動車の車名及び型式		日立 X75UR-3	
特定原動機の名称及び型式		いすゞ 4LE2XCUA	

(注)バケット容量と最大掘削力は新JISと旧JISを併記しました。

・単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■作業範囲図



(注)図はZX75UR-3です。

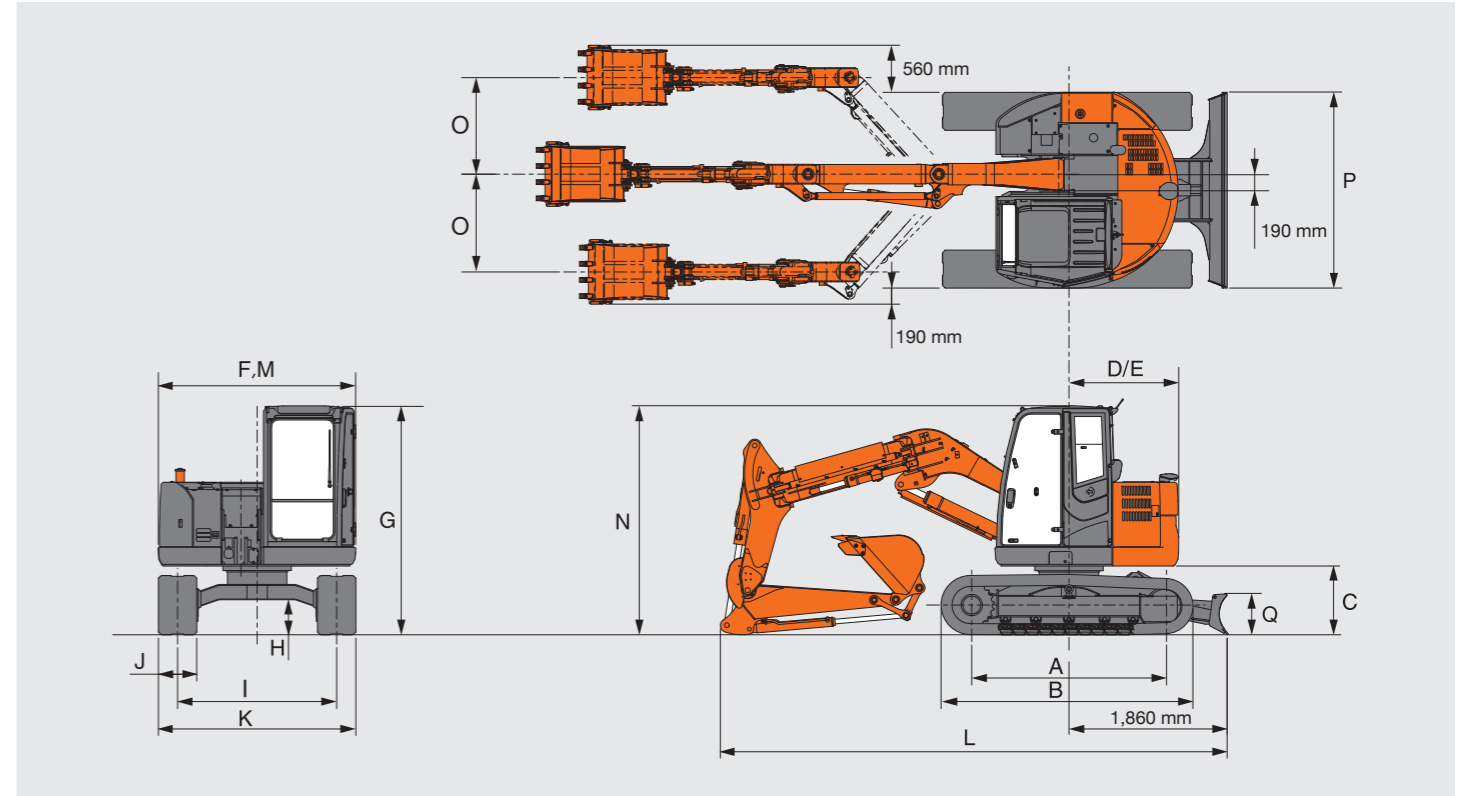
■作業範囲

単位: mm

型式	ZX75UR-3		
	1.75 m 標準アーム		
	左最大オフセット時	オフセット 0 時	右最大オフセット時
A 最大掘削半径	5,930	6,440	5,940
B 最大掘削深さ	3,820	4,220	3,830
C 最大垂直掘削深さ	3,110	3,450	3,120
D 最大掘削高さ	6,890	7,400	6,900
E 最大ダンプ高さ	4,790	5,310	4,810
F フロント最小旋回半径	1,080	1,160	1,080
G フロント最小旋回半径時高さ	4,980	5,490	4,990
H ブレード最大上昇量		430	
I ブレード最大下降量		230	

型式	ZX75UR-3		
	2.03 m ロングアーム		
	左最大オフセット時	オフセット 0 時	右最大オフセット時
A 最大掘削半径	6,230	6,740	6,250
B 最大掘削深さ	4,120	4,520	4,130
C 最大垂直掘削深さ	3,490	3,850	3,500
D 最大掘削高さ	7,160	7,670	7,170
E 最大ダンプ高さ	5,060	5,570	5,070
F フロント最小旋回半径	1,480	1,570	1,480
G フロント最小旋回半径時高さ	5,010	5,520	5,030
H ブレード最大上昇量		430	
I ブレード最大下降量		230	

■寸法図



■寸法

単位: mm

型式	ZX75UR-3
A タンブラ中心距離	2,290
B クローラ全長	2,960
C 旋回体後部下端高さ	810
D 後端長さ	1,290
E 後端旋回半径	1,290
F 旋回体全幅	2,320
G キャブ高さ	2,690
H 最低地上高	410
I トラックゲージ幅	1,870
J シュー幅	450
K クローラ全幅	2,320
L 全長	5,960
M 全幅	2,320
N 全高	2,690
O オフセット量 左/右	1,160 / 1,140
P ブレード幅	2,320
Q ブレード高さ	460

(注) 各仕様の基本装備品装着時の値です。

■各種バケット

◎: 一般掘削 ○: 軽掘削 ×: 使用不可

	容量 m ³		幅 mm		爪数本	ZX75UR-3	
	山積 新 JIS (旧 JIS)	平積	サイドカッタ 無し	サイドカッタ 含む		標準アーム 1.75 m	ロングアーム 2.03 m
ハウバケット	0.13 (0.12)	0.11	360	460	3	◎	◎
	0.17 (0.15)	0.13	450	550	3	◎	◎
	0.19 (0.17)	0.15	490	590	3	◎	◎
	0.23 (0.20)	0.17	560	660	3	◎	◎
	0.28 (0.24)	0.21	660	760	4	標準◎	×
ハウバケット補強付き	0.28 (0.24)	0.21	660	760	4	◎	×
ハウバケット (デカ爪)	0.23 (0.20)	0.17	560	660	3	◎	◎
	0.28 (0.24)	0.21	660	760	4	◎	×

私たちは、お客様の要望に合わせたソリューションをご提供します。

建設機械の開発・製造なら…

日立建機株式会社 <http://www.hitachi-kenki.co.jp/>

建設機械・運搬機械および環境関連製品などの開発・製造を行っています。
また、汎用油圧機器・再生部品・油圧パワユニットなど、建設機械以外にも幅広い製品を取り扱っています。

建設機械の販売・サービス・レンタルなら…

日立建機日本株式会社

建設機械・運搬機械および環境機械製品などの販売・サービス・レンタルを行っています。
特殊な現場でも、お客様のニーズに合わせた機械を組み合わせ、現場状況に応じたベストソリューションをご提案致します。

中古建設機械の売買なら…

日立建機トレーディング株式会社 <http://hcmtrade.com/jp/>

日本全国に広がるネットワークとサポート体制により、お客様のご要望にマッチした良質の中古車をお探し致します。
また、中古車の買取り、各種中古建設機械のオークションを行っています。

リース・ファイナンスなら…

日立建機リーシング株式会社 <http://www2.hitachi-kenki.co.jp/hcl/>

お客様のご要望に合わせた建設機械をご購入いただくための、各種ファイナンスプランをご用意。
お客様のさまざまなニーズにお応えするトータルプランをご提案致します。

建設機械・運搬機械（フォークリフト）の運転資格取得なら…

株式会社日立建機教習センタ <http://www2.hitachi-kenki.co.jp/drive/>

建設機械・産業機械などの運転資格、特殊作業に必要な資格の取得をサポート。
電話・FAX・インターネットで予約可能です。

日立建機グループは、以下の製品も扱っております。

クレーンの販売・サービスなら…

日立住友重機建機クレーン株式会社 <http://www.hsc-crane.com/j/>

クローラクレーン・基礎機械・トラック（ホイール）クレーンなどを製造・販売しています。

道路機械の販売・サービスなら…

株式会社日立建機カミーノ <http://www.hitachi-kenki.co.jp/camino/>

基礎を締め固める振動ローラから、表層仕上げのタイヤローラまで、さまざまな道路機械の開発から製造・販売まで、一貫したサービスをご提供します。

ミニショベルの販売・サービスなら…

株式会社日立建機ティアラ <http://www.tiera.co.jp/>

ミニショベル・ミニローダなどを製造・販売しています。

運搬用機械の販売・サービスなら…

TCM 株式会社 <http://www.tcm.co.jp/>

フォークリフト・コンテナキャリア・ホイールローダなどを製造・販売しています。



安全に関する
ご注意

正しい操作と、周囲への思いやりは、
安全作業の第一歩です。

ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、
正しくお使いください。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用・解体用）運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。
- 「ZAXIS」は、日立建機（株）の登録商標です。

日立建機株式会社

東京都文京区後楽 2-5-1 〒112-8563
営業統括本部 ☎ (03) 3830-8040
URL : <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

資格取得のご相談は(株)日立建機教習センタの各教習所へ

教習センタ	TEL.03-5826-5271	埼 玉	TEL.048-931-0121
北 海 道	TEL.0133-64-6388	神 奈 川	TEL.042-730-6716
宮 城	TEL.022-364-6143	山 梨	TEL.055-284-3561
茨 城	TEL.029-828-2370	愛 知	TEL.0564-57-7123
水 戸	TEL.029-352-0285	京 都	TEL.075-957-4944
栃 木	TEL.0282-82-8508	岡 山	TEL.086-464-5411
群 馬	TEL.027-230-5311	福 岡	TEL.092-963-3634

お問い合わせは…

KS-JA113R

12. 10 (KA / KA, GT₃)